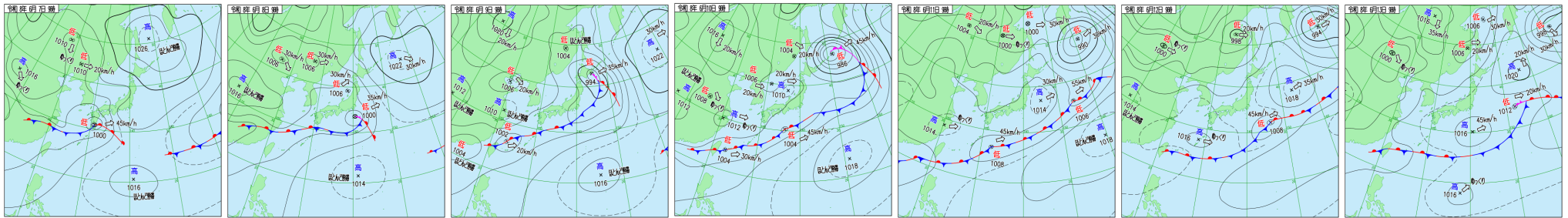


### ■天気図 (6月7日～6月13日 ※毎日午前9時を掲載)



### 【今期間の天候について】

#### ■気圧配置の特徴

7日、梅雨前線上の低気圧が、東シナ海から西日本の南海上を東進。オホーツク海高気圧、ほとんど停滞。8日、低気圧が日本海中部で発生、北東進。梅雨前線上の低気圧が、伊豆諸島付近から日本の東へ進んだ。梅雨前線は、本州の南に停滞。9日、北海道の東に前線を伴った低気圧があり北東進。低気圧からのびる梅雨前線が日本の東から台湾にかけてのびる。梅雨前線上に低気圧が発生し、奄美・沖縄地方付近を東進。10日、発達した低気圧が千島近海を東進。低気圧からのびる前線が日本の東～日本の南～南西諸島～台湾をとおり、南シナ海にのびた。熱帯低気圧が9時に前線に取り込まれ先島諸島を東進。11日、日本の南に梅雨前線が東西にのびた。12日、梅雨前線が日本の東～日本の南を通り、台湾付近へ延びた。前線上には低気圧があつて、日本の東へ進んだ。13日、沿海州の低気圧が東進。本州付近は高気圧の圏内。

#### ■降水

7日、前線上の低気圧が東シナ海から西日本の南を通過。非常に暖かく湿った空気が流れ込み、西日本や南西諸島を中心に雨。関東、東海地方で梅雨入り発表。8日、北日本は、地上の低気圧、上空の寒冷渦の影響で大気の状態が不安定となり、広い範囲で雨脚が強まった9日、北海道から北日本では雨。奄美・沖縄地方に活発な雨雲がかかった。10日、沖縄で雨雲が活発化。先島諸島では激しい雨が降り、宮古島地方にレベル4土砂災害危険警報が発表された。11日、南西諸島で雨が続き、南大東島では激しい雨を観測。関東北部のエリアで大気の状態が不安定。栃木市、水戸市で非常に激しい雨が降りレベル3大雨警報の発表された。12日、北～東日本の上空に強い寒気が流れ込んだため、大気の状態が不安定。北～東日本で、雷雨、雹の降ったところがあった。13日、上空の寒気の影響で、北日本～北関東にかけて大気の状態が不安定となり、局地的に大雨となった。

#### ■気温

7日、西日本では、雨が止んだ後に気温が上昇。九州や沖縄では最高気温が真夏日に達した所が多かった。8日、広い範囲で曇りや雨となり、本州付近は、日中の最高気温が真夏日に達した所はなく、真夏日観測地点は沖縄・奄美の狭い範囲に限られた。9日、西日本では夏日の地点が多くなったが、東日本は上空の気圧の谷の影響で、気温が上がりにくかった。10日、日本付近は移動性高気圧に覆われ、東海～西日本を中心に日差しが届き、気温上昇。岐阜県や三重県などで真夏日に。11日、西日本や東日本は多くの地点で25℃を超え、西日本では30℃以上の真夏日を記録した所が多かった。東京では今月2日以来の夏日に。12日、全国的に日差しが届き、各地で気温が上昇。西日本でも梅雨の晴れ間となった。13日、西日本、東日本では多くの地点で25℃を超え、西日本や東海地方、関東の内陸部などで真夏日を記録した。東京は28.0℃、八王子では30.0℃まで上がった。

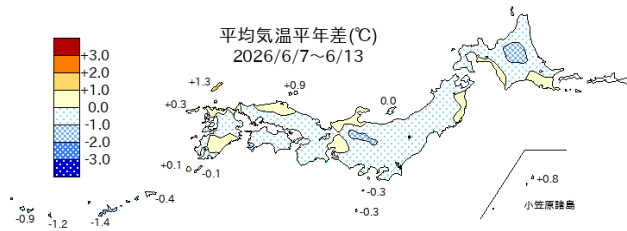
### ■今期間（6月7日～6月13日）の天候のまとめ

平均気温は、上空の寒気の影響を受ける日が多く、全国的に平年よりやや低かった。真夏日となった所もあったが、天気傾向は期間を通して雲が広がりやすく、気温の上りは鈍い1週間となった。

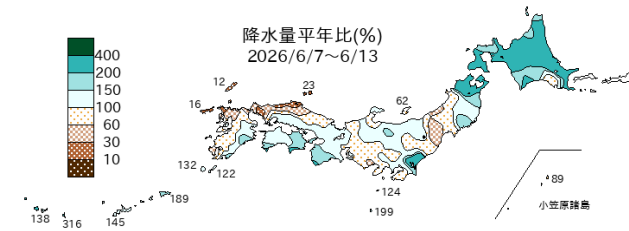
降水量は、低気圧や前線の影響で北日本や東日本、西日本の太平洋側、南西諸島にかけて平年より多かった。北海道では大気の状態が不安定の日があり、平年より3倍以上の降水量となった。

日照時間は、梅雨前線の影響で南西諸島では平年よりかなり少なかった。関東も湿った空気の影響を受けやすく、平年より少ない所が多かった。西日本や北日本の太平洋側では平年並みか平年より多い所が多かった。

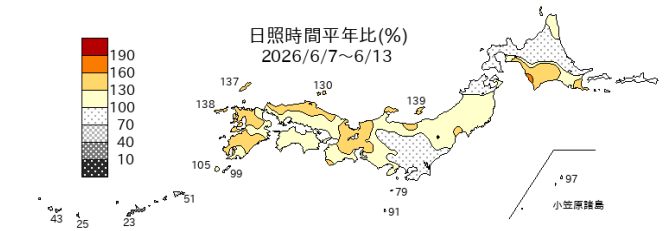
### ■平均気温（℃）と平年差（℃）



### ■期間総降水量（mm）と平年比（％）



### ■期間総日照時間（分）と平年比（％）



札幌	15.6(-0.8)	旭川	14.4(-2.0)	札幌	48.0(348)	旭川	68.5(394)	札幌	1955(76)	旭川	1680(68)
網走	12.5(-0.7)	釧路	11.9(+0.4)	網走	44.5(276)	釧路	26.5(89)	網走	2132(85)	釧路	2236(126)
室蘭	13.9(+0.3)	秋田	18.3(-0.8)	室蘭	97.5(372)	秋田	20.5(87)	室蘭	2612(121)	秋田	2599(98)
仙台	18.4(-0.1)	前橋	20.8(-0.6)	仙台	18.0(60)	前橋	43.0(133)	仙台	2874(136)	前橋	1870(91)
東京	20.6(-0.5)	長野	19.0(-0.7)	東京	40.5(97)	長野	29.0(161)	東京	1486(81)	長野	2501(100)
新潟	19.9(-0.5)	金沢	21.1(+0.1)	新潟	19.0(106)	金沢	30.0(109)	新潟	3157(116)	金沢	3051(123)
名古屋	22.4(+0.1)	大阪	22.6(-0.4)	名古屋	34.0(93)	大阪	34.0(102)	名古屋	3033(133)	大阪	3042(132)
松江	21.6(+0.6)	広島	22.3(-0.4)	松江	6.5(24)	広島	42.5(108)	松江	3420(143)	広島	2961(122)
高知	22.0(-0.6)	福岡	22.8(+0.2)	高知	79.5(119)	福岡	19.5(54)	高知	2393(116)	福岡	3015(132)
長崎	22.3(-0.1)	宮崎	22.6(+0.2)	長崎	41.5(73)	宮崎	149.0(140)	長崎	2813(136)	宮崎	2338(136)
鹿児島	23.2(-0.2)	那覇	25.1(-1.4)	鹿児島	70.0(64)	那覇	129.5(145)	鹿児島	2140(126)	那覇	394(23)